

埴町議会議員の定数及び報酬に関する調査特別委員会会議録

1 日 時	開会 令和7年12月4日 11:15 閉会 令和7年12月4日 11:45
2 場 所	委員会室
3 出席委員	議長を除く全議員
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	なし
6 職務出席者	議長、事務局長、書記
7 付議事件	第1 委員会の進め方について その他
8 議事の経過	菊地哲也副委員長による開会 下重義人委員よりあいさつ 日程第1 委員会の進め方について 委員長：第1回ということで、皆さんの意見を伺う。 吉田広明委員：町民アンケートを実施した方が良い。委員長の考えを伺う。 委員長：アンケートを実施するのもいいが、時間も限られているので、意見がなければ実施すると考える。 七宮広樹委員：委員長の考える委員会のスケジュール感を伺う。 委員長：先日の議員報告会でも述べたように来年の6月定例会に報告できるようにしたい。 七宮広樹委員：だとすると時間がない。町民から意見を聞くのもいいが、議会としての考えを打ち出す方がいいのではないかな。 委員長：議会の機能低下に陥らないように議員を増やすという考えがあってもいい。しかし、最終的にはみんなで一致した考えで結論を出したい。 藤田一男委員：議会傍聴もあることから区長へのアンケートはどうか。 委員長：議会傍聴の際ではなく、全区長に聞くのも検討していきたい。 吉田広明委員：議員は町民の代弁者という考えからすると区長さんだけでは不十分と考える。 委員長：基本条例においては学識経験者の意見を参考とするなどとなっている。区長も区の代表者として重い責任を負っているところもあり、区長の意見も簡単に考えているものではないと考える。また、あくまで参考とするものである。 堀江祐司委員：アンケートをするのは良いと思う。議会だよりもアンケートをはさむのはどうか。 七宮広樹委員：アンケートを実施するとしても、無記名ではなく氏名・住所の記載を求めたい。区長との意見交換も良いと思う。アンケートは意見でなく集計でしかない。 委員長：区長のアンケートは重みがあるので採用したい。 金澤太郎委員：一番肝心な部分として、そもそも議会としての考えを求められている。各議員

から無記名で定数・報酬に対する考え方を募り、その一覧をたたき台にしてアンケート等を実施する方がいい。アンケートに反対ではない。

(委員長から金澤太郎委員の意見について再確認あり)

委員長：参考にしたい。

吉村守広委員：議会報告会の際、町民から意見を聞かれた際に、まだこれからとしか言えなかった。議会の中で皆さんの意見を聞いてアンケートをした方が良い。

委員長：アンケートは採用したい。

吉田広明委員：たたき台を作りながら、密度の濃いアンケートをしたい。

吉田克則委員：定数が少ないとか多いとかの議論が進んでいるが、13人で議会としての活動が十分できているかの検証が必要ではないか。まずは調査として、全国町村議会議長会で出されている定数・報酬のあり方検討会の報告書を各自確認することを提案したい。

委員長：議会の機能低下に陥らないことが一番重要。その部分は町民も認識していないところは個人的に感じる。第1回目のまとめとして、各区長にアンケートを送る。たたき台をつくる。この方向で考えていきたい。今後とも協力お願いしたい。終了する。

副委員長による閉会

埴町議会委員会条例第27条の規定により署名する。

令和 7 年 12 月 10 日

埴町議会議員の定数及び報酬に関する調査特別委員会委員長

下村義人